

# 調布市は子育て中の男性を応援します！

## 男性のための相談

自分自身のこと、家庭、職場、地域の人間関係、配偶者や恋人からの暴力など、お悩みをうかがい、解決に向けて一緒に考えます。男性の相談員が対応します。

予約方法：下記の電話・メール・センター窓口

詳細はホームページよりご確認ください。

男性相談はコチラ



## 情報ライブラリーをご利用ください

男女共同参画推進センターには子育て中のパパへのオススメ図書がたくさん！

無料貸出しています！

新刊情報はコチラ



## 育休情報をアップデートしませんか？

# パパの育児休業最前線！



## 子育て中の女性はこちら

### 女性のための相談

※女性の相談員が対応します。

相談無料

保育あり（1歳～就学前まで・要予約）

電話による相談も行っています。詳細はホームページよりご確認ください。

- ◆ 女性の生きかた相談 各回 50分
- ◆ 働く女性の人生相談
- ◆ 女性のための仕事&生活サポート相談
- ◆ 女性のヘルスケア相談 各回 40分
- ◆ 女性のための法律相談 各回 30分
- ◆ 女性の生きかた電話相談

## 調布市男女共同参画推進センター

☎042-443-1213 ✉danjyo@city.chofu.lg.jp

月～金曜日 8:30～17:00（土・日・祝日 / 休館日 / 年末年始を除く）

〒182-0022 調布市国領町 2-5-15 コクティ―市民プラザあくろす 3階

発行：調布市男女共同参画推進課



ホームページ

育児休業は取りたいけれど、  
実際は取りにくい…よね？



# そう思っているパパへ届けたい 育児休業最前線

遠慮してたら損！

男性の育児休業取得が  
普通になる！！

育児だけじゃない！

パパ育休で守れる“ママの健康”

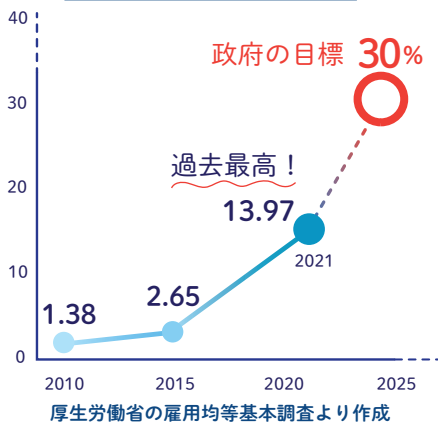
人事・上司の皆さん  
知っていますか？

パパ育休がもたらす企業のメリット

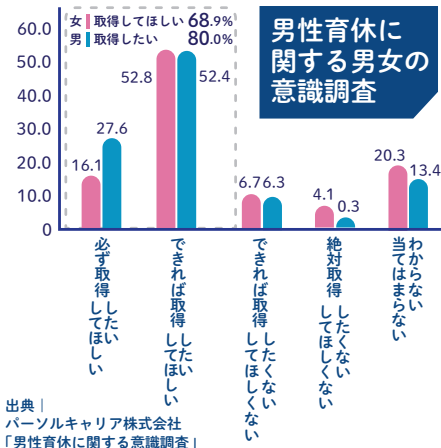
共働き夫婦が多数派となっている日本で、近年パパの家庭での家事・育児の役割が求められています。そんな中、男性の育児休業取得率は5年連続で伸び続け、今後も止まることはなく、さらに上がっていくことでしょう。

「育児・介護休業法」の改正によって、企業側にも制度・意識改革が求められています。そのためパパの育児休業の取得は追い風になっています。

## 男性の育児休業取得率



「産後うつ」という言葉を聞いたことがありますか？出産後の女性が心身不安定になる状態です。要因のひとつに、核家族化が進み、育児中の母親に頼れる人がいないことがあげられます。もちろんファミリーサポート制度などを利用することもできますが、父親も赤ちゃんの親です。パートナーのために、赤ちゃんのために、積極的＆主体的に育児に関わることが、幸せで豊かな家庭を継続するために、とても重要なことです。



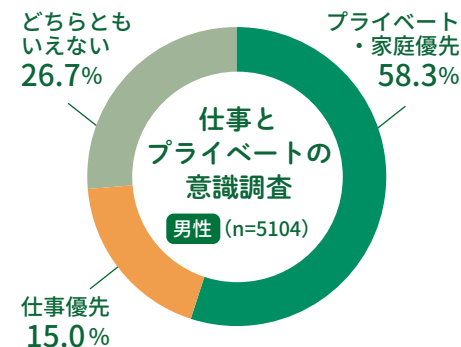
経済停滞により、転職が“一般的”になりつつある現代の日本社会では、優秀な人材を確保する、離職しないようにすることは企業が成長するための重要事項になっています。

## 離職の3大理由

- ✕ 仕事が自分に合わなかった
- ✕ 人間関係がよくなかった
- ✕ 労働時間 / 休日 / 休暇の条件が良くなかった

働きやすい職場環境を構築することが雇用維持に必要不可欠！

出典：内閣府「平成30年版 子供・若者白書」



内閣府「平成30年版 子供・若者白書」より作成

働く側の意識も変わりつつあり、仕事よりプライベートを優先する人が過半数を占めています。育児休業取得は若い世代にとって、働きやすい職場条件のひとつと考えられます。だからこそ、“企業が”自社成長の重要な命題として取り組んでいく必要があります。



育児・介護休業法改正のポイント  
を簡単にご紹介します！

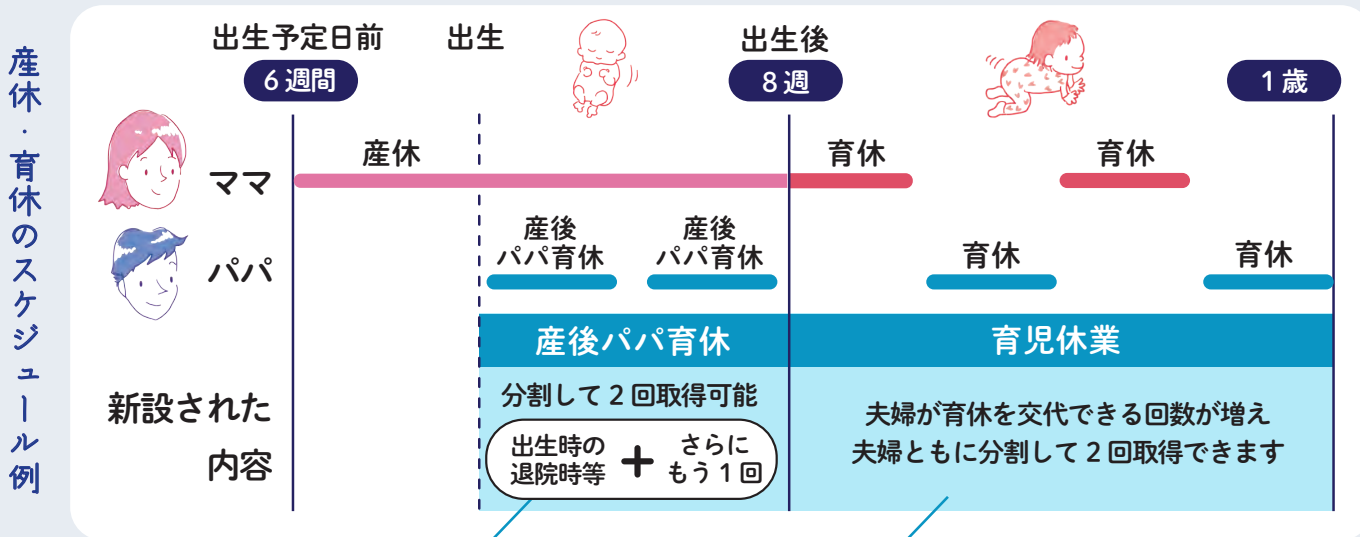
次のページは

# 育児・介護休業 法改正

押さえておきたい

# ポイント

令和4年4月から段階的に育児・介護休業法の改正が施行されています。今までよりも、パパが育児休業を取得しやすくなります。



## 有期雇用労働者の 育児・介護休業 取得要件の緩和

「同一の事業主に引き続き1年以上雇用されていること」の要件が撤廃されたことにより契約社員等の有期社員も育児休業を取得しやすくなりました。

パパがもっと育児休業  
を取りやすくなる  
ワケはココにある！

もっと詳しく！

## 産後パパ育休の創設 産後休業にパパも参戦！

**改正後** パパも4週間取得可能に！  
最大8週間2回まで  
分割取得もOK

従来の育児休業とは別に、赤ちゃんが生まれてから8週までに取得できる出生時育児休業のことです。

産後の肥立ちが、と言われるように、赤ちゃんはもちろん、ママの体調が回復する期間にもなります。ママはできるだけ無理のない生活を送ることが大切。積極的なパパの子育てが重要になってきます。

もっと詳しく！

## 育児休業の分割取得

**今まで** 赤ちゃんが1歳（最長2歳）までの間に原則1回のみ取得

**改正後** 分割して2回取得できる！

## ♡ 嬉しいポイント

夫婦で交互で3ヶ月毎に分けて2回ずつ取得することも可能。働くママが仕事へのブランクを従来よりも感じずに期間終了後に職場復帰できます。パパも仕事と子育ての喜び、大変さを実感することができます。

# 制度が変われば 企業も変わる！

育休の取得が企業側からも働きかけるように、また、評価されるような制度が加わりました。

## 令和4年4月～

## 育休取得しやすい雇用環境整備、個別の周知・意向確認の措置の義務化

企業は、育児休業・産後パパ育休に関する研修の実施、相談体制の整備等（相談窓口設置）、取得事例の収集・提供、育児休業・産後パパ育休制度と育児休業取得促進に関する方針の周知などをする必要があります。

## 令和5年4月スタート

## 育児休業取得状況の 公表の義務化

（従業員1,000人以上の企業）

「男性の育児休業等の取得率」または「育児休業等と育児目的休暇の取得率」を公表する必要があります。

# 調布の育休パパ奮闘記

## 夜泣きで寝不足になることも。 でも子どもの成長を細やかに見れた 思い出は宝物

武井さん：公務員・47歳  
育休期間：1ヶ月  
家族構成：武井さん・妻（専業主婦）・長女（5歳）・長男（0歳）

第2子の時に育休を取得したのですが、両親に頼れず、産前、産後の間、長女の幼稚園の送迎をする人がいないことに気づいたのがきっかけです。上司に育休を取得することを伝え、家族のことを第一に考えるように、と温かい言葉をかけていただきました。男性の育休取得には上司、職場の理解が大切です。

育休中一番大変だったのが夜泣きの対応です。深夜に泣かれると当然寝不足になります。かといって日中は、赤ちゃんの世話の他にも、長女の送迎もあり、また上の子が赤ちゃん返りになると聞いていたので、なるべく長女とコミュニケーションを取るようしていたので、体力的にきつかったです。

でも日々成長する赤ちゃんの様子を見ることができ、また長女とも時間を作ることができたことは、一生の思い出の宝物となりました。

## パパの育休取得 どうだった？

### ママの感想



長女が新生児の時にメンタル的に参った経験があり、またパパが育休を取得しないと家庭が回らない状況があり、取得してくれると言ってくれホッとしました。新生児の育児は昼夜がなく本当に感謝しています。また二人で子育てすることは心強い。育児はこれからも続きます。引き続きお願いします！

身近になってきた男性育休。調布市でも、育休を取得するパパ達が増えてきています。そんなパパ達の様子を少しだけお伝えします。

## 抱っこ紐をしている人達が同志に 見える！人生で一番大切なことを教 てくれた育休

濱中さん：会社員・34歳  
育休期間：3ヶ月  
家族構成：濱中さん・妻（自営業）・長女（6歳）・長男（0歳）

会社が男性の育休の取得を推奨しており、また私自身も子育てに関心があったため取ることにしました。友人、親、近所の方々から「うらやましい」という声をたくさんもらい、男性育休の制度、価値観の変換の過渡期にいるのだな、ということを実感しました。

新生児の内に育休を通して育児の経験をしたことは、復帰後の子育てにもとても役に立っています。おむつ替えや寝かしつけはもちろん、予防接種や保活（保育園入園に向けての活動）への関心も高くなり、妻と共同で子育てしている感が強いです。そんな中で、人生で大切なことは何か、ということを考える機会にもなりました。仕事はもちろん大切ですが、何よりも家族が大切です。また街を歩いて抱っこ紐をしている人を見かけると、心の中で「お疲れ様、同志よ！」と念じています。

そして育児をしているパートナーを今まで以上に好きになりました。ありがとう！これからもよろしくね。

## パパの育休取得 どうだった？

### ママの感想



夫が育休を取得してくれたおかげで、産後1ヶ月で仕事に復帰できたのが自営業の私にとってはとても心強かったです。長女の赤ちゃん返りもあり、もし一人だったらと思うとゾッとします。最初こそ、夫は育児が全然できていませんでしたが、今では安心して頼めるようになっていました。とてもとても感謝しています。これからも一緒にこどもを見守って行こう！